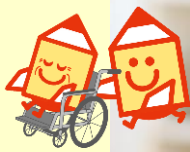


# 介護実務者 研修科1



基本的な介護の技術及び福祉用具に係る知識を習得し、在宅・施設を問わず介護関連業務を行う知識と技術を目指します。

## 募集案内



申込期間	令和8年6月22日(月)～8月6日(木)		
訓練期間	令和8年8月20日(木)～令和9年2月19日(金)【6か月間】		
取得目標資格	◇介護福祉士実務者研修修了 ◇Word文書処理技能認定試験3級(サーティファイ)		
訓練時間	9時～16時または17時		
カリキュラム	※詳細は裏面をご覧ください。		
通所施設	<h3>ディスパッチカレッジ青森校</h3> 住所：青森市中央3-20-26 電話：017-718-1541 駐車場：月額3,000円 ※駐車台数には限りがあるため、遠方の方が優先です。		
定員	14名	受講料	無料
自己負担額	◇テキスト代：14,058円 ◇検定料：Word6,100円(任意受験) ◇職業訓練生総合保険：4,900円/6か月(施設実習があるため加入必須です。) ◇施設実習前に健康診断が必要ですが、詳細は訓練初日のオリエンテーション時に説明しますので、事前に行う必要はありません。 実費負担となり金額は実施機関により異なります。		申込方法  選考方法
	ハローワークに求職申込みを行い、ハローワークの受講指示・受講推薦・支援指示のいずれかを受けた方		選考結果 本人あてに郵送により通知します。 <b>令和8年8月14日(金)</b> <b>発送予定</b>



※本訓練は都合により実施されないことがありますので、予めご了承ください。

### <お申込みは各ハローワークまで>

青森 017-776-1561 五所川原 0173-34-3171  
 弘前 0172-38-8609 黒石 0172-53-8609  
 野辺地 0175-64-8609 ヤングプラザ 017-774-0220

### <お問合せ先>

青森県立青森高等技術専門学校  
 青森市野尻字今田43-1  
 017-738-5727



訓練カリキュラム

コース区分	知識等習得コース	訓練科名	介護実務者研修科1	定員	14名	
訓練期間	令和8年8月20日～令和9年2月19日 6か月間					
想定就業先	介護関連施設、医療機関における介護職員					
訓練目標	・介護利用者に対する基本的な介護技術と知識を習得し、在宅・施設問わず介護関連業務を行う能力を養成する。 ・介護福祉士実務者研修の養成カリキュラムを受講することにより、介護福祉士実務者研修修了の資格を取得する。					
仕上がり像	・習得した技術、技能を活用し介護関連施設、福祉関連施設などで、様々な業務に対応できる人材					
資格取得	取得を目指す資格	介護福祉士実務者研修修了、Word文書処理技能認定試験3級(サーティファイ)				
	取得可能な資格					
学 科 専 門 学 科	科目		科目の内容		時間	
	普通 学 科	1	ガイダンス	開講式、閉講式	1	
		2	オリエンテーション	受講に当たってのマナー、遅刻・早退・欠席時の取扱い、修了の判断基準等		
		3	就職支援	履歴書の作成、自己PR、キャリアコンサルティング等		
	小 計					31
	専 門 学 科	1	職業能力基礎講習	自己理解、仕事理解、職業意識、職場内のコミュニケーション、聴き方・話し方、ビジネスマナー	6	
		2	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6	
		3	社会の理解Ⅰ	介護保険制度	6	
		4	社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ、地域共生社会の実現に向けた制度や施策、社会保障制度、障害者総合支援法、介護実践に関する諸制度	36	
		5	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	12	
		6	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全	24	
		7	コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	24	
		8	介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24	
		9	介護過程Ⅱ	利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)について事例を設定し、介護の過程、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	30	
		10	介護過程Ⅲ-1	介護過程の展開の実際(多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用した分析力・応用力を評価する)	30	
		11	こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)	24	
		12	こころとからだのしくみⅡ-1	人間の心理、人体の構造と機能	48	
		13	発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	12	
		14	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24	
		15	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	12	
		16	認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人への支援の実際	24	
		17	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	12	
		18	障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際	24	
		19	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、経管栄養(基礎的知識・実施手順)	60	
20		修了評価	修了テスト	5		
21		安全衛生	労働衛生管理、安全衛生	2		
小 計					445	
学 科 計					476	
実 技	1	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、環境整備、福祉用具の活用等の視点	24		
	2	生活支援技術Ⅱ	利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術(環境整備、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息、睡眠、人生の最終段階における介護、福祉用具等の活用)	38		
	3	介護過程Ⅲ-2	介護過程の展開の実際、介護技術の評価	24		
	4	こころとからだのしくみⅡ-2	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	24		
	5	医療的ケア演習	喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習	18		
	6	企業実習	施設サービス、居宅サービス(訪問介護、通所介護、短期入所生活介護)、地域密着型サービス(グループホーム、小規模多機能型居宅介護)、障害福祉サービス	24		
	7	パソコン基本操作	キーボード・マウスの基本操作、文字入力、ファイル管理、環境設定	12		
	8	ワープロソフト実習	基本操作、文字編集、書式設定、ビジネス文書作成、表作成、文書の保持・印刷、図・効果文字の挿入、資格試験対策	36		
実 技 計					200	
総 合 計					676	